



芭蕉誌

第25号

2025年9月発行

琉球大学同窓会関東支部会報誌



2024年度の関東支部総会

本年度の総会・懇親会のお知らせ

日時:2025年10月18日(土) 14:00~17:00

場所: 千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館(9F) 喜山倶楽部

会費8,000円

お気軽にご参加下さい
懐かしい、そして楽しい出会があります

※ご不明の点は事務局へメールまたはお電話でご照会ください

編集発行 琉球大学同窓会関東支部・事務局

目 次

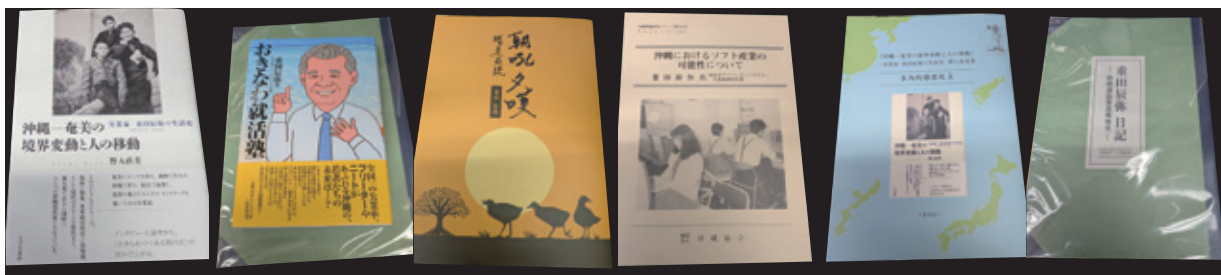
P 1	表紙	2025年度総会・懇親会のお知らせ
P 2	目次	
P 3	名嘉盛光支部長	挨拶
P 4～5	喜納育江学長	ご挨拶
P 5	琉球大学最近のトピックス 1	
P 6	幸喜徳子本部同窓会会長	ご挨拶
P 7	琉球大学本部同窓会の活動状況、琉球大学最近のトピックス 2	
P 8	同窓生便り	三村邦彦氏
P 9	同窓生便り	永田英一郎氏
P10	寄稿	高山厚子前支部長
P11	同 上	
P12	写真で振り返る2024年度総会・懇親会	
P13	同 上	
P14	2025年度総会・懇親会の式次第	
P15	決算報告及び予算案、活動報告、役員名簿	
P16	同窓会費納入のお願い・ご寄付のお願い	

重田 辰弥 1940年生まれ・埼玉在住



- ・琉球大学法学部を1年で中退し、早稲田大学卒業
- ・38歳でIT会社「日本アドバンスシステム」を創設、30年経営(琉大卒を多数採用)
- ・朝吠夕嘆ブログ発信中
- ・琉大同窓会関東支部顧問
- ・沖縄県功労者表彰他受賞多々あり
- ・沖縄美ら島大使
- ・関東沖縄経営者協会会長
- ・関東IT協議会長
- ・WUB東京会長等々を歴任

自伝など多く出版【沖縄の歴史等が生で見えます 是非一読を】



支部会員の皆様のお役に立てるよう 支部長職を楽しみたいと思います

支部長挨拶



琉球大学同窓会関東支部長 ナカモリミツ 名嘉 盛光

1974年 琉球大学教育学部保健体育学科 卒業
1995年 新宿4丁目でコンビニ(フランチャイズ)経営
2000年 会社設立
2007年 中野区中央でDining darts bar Mocaboy 経営
2009年 港区新橋でコンビニ(フランチャイズ)経営
2010年 渋谷区初台でDarts bar Ryu's 経営
2019年 新宿3丁目でコンビニ(フランチャイズ)経営
2019年 中央区銀座でコンビニ(フランチャイズ)経営
2023年 中野坂上駅ハーモニータワー地下1階でDining bar Ree 経営

琉球大学を卒業した知人から琉球大学同窓会関東支部会報誌『芭蕉誌』を見せられて琉球大学同窓会が東京にあることを知りました。ゴルフをはじめたばかりの頃でゴルフコンペの記事が目に入ってきました。ゴルフをやりたい一心で同窓会に入会しました。渡久山長輝先輩や弁護士の中島信一郎先生とプレーを楽しんだことがなつかしく思い出されます。

このたび、高山厚子関東支部長の指名を受けて琉球大学関東支部の支部長を拝命することになりました。個人的には高山厚子先輩の料理教室に参加して、沖縄から食材を取り寄せて作った沖縄料理で沖縄の食文化を味わうことができとても嬉しく思いました。弁護士の中島信一郎先生には死の一步手前にいた仲間の一人を助けていただきとても感謝しております。同窓会に参加した皆様がそれぞれの仕事や趣味などいろいろなところで出合いの場になれば意義ある同窓会になると思います。

支部長の仕事として去る5月22日(木)に「西田睦第17代琉球大学長退任記念交歓会」に琉球大学西原キャンパスにある大学会館に行って参りました。西田学長在任中に完成した西普天間の医学部・病院も見参りました。日本全国にある国立大学の中でも最新の医療設備を備えてあるということで受験生にとっても人気があるそうです。

7月26日には定期総会にパシフィックホテル沖縄へ行って参りました。支部長会が12時から始まり定期総会、基調講演、シンポジウム、懇親会と19時半まで続きました。

私事ですが、70歳を過ぎ、健康を意識するようになりました。住いを駅から歩いて20分のところに移しました。太陽の陽差しを浴びて20分歩くことに

しました。地球温暖化で暑い毎日が続いており、たまたま来たバスに乗りました。バスの中で「70歳を過ぎたらシルバーパス!」という貼紙が目に入ってきました。都内のバスと都営電車が乗り放題です。一年間で1万2千円、大変お得なのですぐに購入しました。バスを利用するようになったら歩くことをすっかり忘れてしまいました。楽には勝てません。毎日中野、新宿、銀座にある店舗を見廻るのに交通費がかからない便利な定期券です。

このフリーパスは70歳を超えた老人を出かけさせるように仕向け、健康にさせて医療費をおさえるのが目的で、石原慎太郎都知事の時に考案されたようです。バスと都電を利用して各店舗に行くのに駅を降りて店舗まで歩き廻ると一日に七千歩くらい歩いています。真昼間太陽の陽差しを浴びながら歩いているので顔は日焼けし真黒になりました。

今後は同窓会関東支部の会員の皆様にお役に立てるよう支部長職を楽しんで参りたいと思います。

令和7年10月吉日



趣味は尺八です(昨年の支部総会・懇親会にて)

地域に愛され、次世代に選ばれる大学を目指して

学長ご挨拶



第18代琉球大学学長 喜納 育江

1990年 琉球大学法文学部文学科 卒業
1993年 米国ペンシルベニア州立インディアナ大学
英米文学部修士課程 修了
1996年 米国ペンシルベニア州立インディアナ大学
英米文学部大学院博士課程 修了
1996年 琉球大学法文学部 講師
2001年 琉球大学法文学部 助教授
2007年 米国カリフォルニア大学バークレー校 客員
2011年 琉球大学法文学部 教授
2019年 琉球大学 学長補佐
2023年 琉球大学 副理事・副学長
2025年 琉球大学 学長



博士号授与式

2025年4月に第18代琉球大学長に就任いたしました喜納育江です。琉球大学同窓会関東支部の皆さまには、永きにわたり本学の諸活動へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。経歴にもありますとおり、私は本学法文学部を卒業後、米国インディアナ大学大学院の修士や博士課程にて、アメリカ文学やジェンダー論などを専門として研究してきました。母校に講師として採用された後は、英語やアメリカ文学の教育に携わる傍ら、未だ女性研究者の少ない本学の現状を改善すべく、本学の女性活躍推進にも従事してきました。そして、西田前学長の就任に伴い、学長補佐そして副理事・副学長に任命していただいてからは、大学運営にも携わらせていただきました。地元出身の新学長として、これまでの経験を活かし、地域に愛され、次世代に選ばれ、そして国内外から期待される大学を目指して参ります。



1995年 恩師とともに友人の学位授与式にて in米国ペンシルベニア州立インディアナ大学

ところで、琉球大学は、令和7年1月には病院、4月には医学部の西普天間キャンパスへの移転が無事完了するという、大学にとって歴史にも残る大きな局面を乗り越えたところです。大学病院は「地域医療の最後の砦」と言われますが、新しい琉球大学病院にも、高度先進医療の最新設備を備えた施設として、各方面から期待の声が寄せられています。

また、昨今の世界情勢の影響を受けて日本社会が変化する中、国立大学における教育・研究の環境も著しい変化を遂げています。「地域貢献大学」を標榜する琉球大学においては、そのミッションは変わらないものの、こうした社会の変化に対応できる「社会貢献」のあり方については、より創造的な研究や地域貢献活動や、高度専門人材やグローバル人材の養成を推進し、地域社会や国際社会を「持続可能性やウェルビーイングを重視する社会」へと転換するうえで、本学ならではのどのような貢献ができるのかを常に模索しているところです。

まず、前学長が力を入れておられた琉大版DX「琉大トランスフォーメーション(RX)」の取組を継続します。なかでも、RICCA DX(Ryukyu



我が家の愛猫ソラとチータです。

Initiative Creative Content for Advancing DX、リッ
カDX)は、学内の工学系の教員を中心に、RXで培っ
た知識や技術を大学内で推進するだけでなく、広く
沖縄県内へ展開してデジタル人材を育成することに
より、デジタル技術を活用できる人材不足を解消し、
沖縄県特有の課題である労働生産性の向上を目指す
プロジェクトです。

教育の質向上に向けた取り組みとしては、「教学
マネジメント改革」が挙げられます。これは、学生
一人一人の入学時から卒業時までの学修の状況を
丁寧にデータ化することで、4年間の学修成果を可
視化しようとする取組です。また、前学長の任期中
に採択された文部科学省の「大学の世界展開力強化
事業」も継続中です。ハワイや台湾の協定校の学生
との共修でグローバルな視野を獲得した本学の学生
は、この事業での国際経験を、持続可能社会の実現
に資する活動、さらに長期の留学、そして就職活動
に活かしています。

また、今年度は「ヒューマンライツセンター」や
「子どもまんなかウェルビーイングセンター」といっ
た研究組織もスタートし、ハラスメントのない社会
づくり、子どもの貧困という社会課題の解決に資す
る研究成果が出てくる予定です。他にも、「資源循
環型共生社会実現に向けた農水一体型サステナブル
陸上養殖」によるヤイトハタ(ミーバイ)の養殖や、
「琉ラボ」による継続的な起業支援、海洋生物の保全
やブルーカーボンを見すえた海洋資源の研究など、
産学連携を視野に入れた多くの研究を通して、大学
と地域社会とのつながりが深まりつつあります。

琉球大学は、これからも国際性・多様性を大切に
し、「地域とともに豊かな未来社会をデザインする
大学」としてさらに前進することを目指し、「アジア・
太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」へ
の歩みを強めたいと考えています。

本学が創立以来輩出してきた9万名を超える卒業
生・大学院修了生が、関東をはじめ国内外で活躍し
てきたことは本学の誇りです。関東支部の皆さまに
おかれましては、今後とも本学と在学生そして卒業
生を結ぶ要として、母校と後輩への温かいご支援を
どうぞよろしくお願い申し上げます。

琉球大学

最近のトピックス 1

沖縄健康医療拠点開所式 記念式典



沖縄健康医療拠点開所式(記念式典・祝賀会)(2025年3月16日)



文部科学省辞令交付式(2025年4月1日)



2025年度金秀青少年育成財団大学生奨学金給付式(2025年4月17日)



ハワイからの来客(2025年4月25日)



那覇ハーリー(2025年5月3日)

同窓会創立70周年記念事業の結果について

同窓会会長ご挨拶



琉球大学同窓会9代目会長 幸喜 徳子

経歴

1966年 琉球大学教育学部卒業
県立豊見城高等学校教諭拝命(～66)
1967年 日本航空(株)国際線 乗務(～70)
1977年 沖縄石油ガス(株) (～現在)
1994年 沖縄県国際交流財団専務理事(～99)
1994年 沖縄キリスト教短期大学
非常勤講師・特任教授(～2014)
2004年 沖縄県公安委員・委員長(～12)

資格・褒章等

1989年 アメリカ連邦航空局
自家用パイロット免許取得
1999年 アメリカ連邦航空局
パイロット座学教官免許取得
2014年 旭日小綬章 受賞 皇居参内
2018年 琉球大学 名誉博士 授与

関東支部の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。支部会報『芭蕉誌』発刊にあたり、関東支部事務局のご労苦に心より敬意を表します。

さて、当会の創立70周年記念事業結果についてご報告いたします。

琉球大学同窓会は、2024年12月4日に創立70周年を迎えました。記念事業としましては、2023年3月から2025年3月にかけて、募金活動、チャリティーゴルフ大会、記念植樹、記念講演、芸術祭、記念式典・祝賀会を終了し、残すは記念誌発刊のみとなりました。

募金活動は個人と企業とに分けて取り組みました。個人は一千名余の同窓生から1485万円のご寄付を賜りました。企業の方は、沖縄県内の金融機関、マスコミ、企業各社のトップ17名からなる募金推進委員会を立ち上げ、協力要請を行いました。その結果、149企業・団体から1473万円のご寄付を賜り、募金総額は2,958万円となりました。

更に特筆すべきは、2024年10月、友寄隆文様ご夫妻から奨学金資金として1億円のご寄付をいただいたことで、大変有難いことでした。

皆様から寄せられた寄付金は、母校に500万円贈呈したほか、財政的に困窮する学生10名に給付型奨学金として各人60万円ずつ支給しました。学生支援は、今年度から海外留学支援制度をスタートいたします。その他、クラブ・サークル活動を支援するため、年間100万円の予算で課外活動奨励金を交付してまいります。

募金活動に際しましては、関東支部の皆様から物心両面のご支援を賜り、感謝申し上げます。

2025年2月11日に芸術祭を開催しました。記念

事業の目玉として実行委員会を立ち上げて1年半に亘り準備し、合同練習やりハーサルを経て本公演に臨みました。

公演は西洋音楽と琉球芸能の二部構成、学生や同窓生約200名が出演したほか、司会や受付・裏方等も同窓生が務めました。出演者やスタッフ、そして観客が一体となり素晴らしい芸術祭となりました。

2025年2月22日の記念式典では、個人31名、企業13社に対して感謝状を贈呈したほか、同窓会活動の功労者として個人13名を表彰しました。関東支部からは、先般、支部長を退任されました高山厚子様を表彰させていただきました。高山様には、長年に亘り支部長を務められ、これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。

なお、記念誌につきましては、2026年7月の発刊を目指しております。

以上、創立70周年記念事業を報告いたします。

結びに、当会関東支部が、名嘉盛光支部長の下に更にご発展されますよう、また、同窓生各位のますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

2025年8月吉日



西田学長(当時)と共に (2024年11月16日)

琉球大学 同窓会本部 活動の軌跡



奨学金授与式 (2024年7月31日)



友寄隆文氏寄付金贈呈式 (2024年10月10日)



創立70周年記念芸術祭・オーケストラ演奏 (2025年2月11日)



創立70周年記念芸術祭 琉球芸能斉唱 (2025年2月11日)



創立70周年記念式典式典集合写真 (2025年2月22日)

琉球大学 最近のトピックス 2



前学長退任記念講演 (2025年5月22日)



琉球エアコミュニーター(RAC)からの表敬訪問 (2025年5月28日)



宜野湾市長訪問 (2025年5月30日)



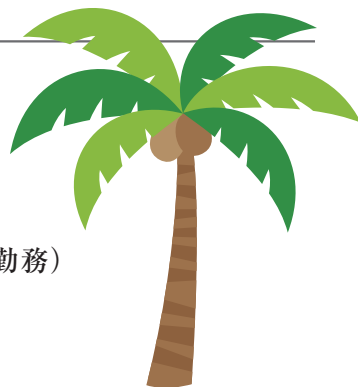
【国大協】会長・副会長就任記者会見 (2025年6月25日)



陸上養殖(中城村養殖技術研究センターとミーバイ)



1986年 宮崎県立延岡高校 卒業
 1986年 琉球大学工学部電子情報工学科 入学
 1992年 同 卒業
 1992年 株式会社東芝入社
 2004年 日立製作所中央研究所(協力会社へ転職して勤務)
 2007年 三菱電機本社(転職した関連会社からの出向)
 2011年 中小IT会社へ転職



ゆんたくの気持ちを大切に

今の日本は苦難の時代ですね。不景気が続き、どの様に頑張っていけば良いのか展望を描きにくいといった雰囲気があるように思います。但し幸運な事に、日本はまだ平和です。今が何歳であっても、今からできる最大限の幸福追求が可能です。私が大学生の頃は、当時の日本の勢いに乗って、自分がどのように生きたいかを追求していける雰囲気がありました。当時、モラトリアムといって、社会人になる前に学生の身分で休学して旅行をしたり短期の仕事を体験したりして社会とはどういうものかを学んでおこうという風潮があり、私も2年多く学んで卒業しました(^^)。

その後、琉大卒の先輩が多くいた東芝に就職しましたが、当時はキャリアアップといってスキルを上げながら年収を上げていく生き方が理想とされていて、私もその流れに身を投じて転職を繰り返しました。そして順調かと思いきや、社会の理不尽さに出くわして、今は中小IT会社に落ち着きましたが、比較的、自由に生活できているなと思います。

ここまでの話で、まずは後輩達へお伝えしたいのですが、大学では自由に学んで自分の武器の素養を

身に付ける大事な時期なので、大切にしたい。また就職した後はスキルを学んで自分を成長させることを優先していれば、職場内で昇給できる、または転職する時の武器になる、そのテクニックを磨けるということです。

私は長らく、職場に住み込んでいるのではないかなと思うほど仕事中心で、また仕事仲間とばかり遊ぶ毎日だったので、同窓会に出ても仕事とは関係ないな〜という心に余裕の無い心理で、同窓会からの案内にも欠席返答を続けていましたが、コロナが明けた最近になって、琉大の先輩からお声が掛かり、琉大同窓会に参加するようになりました。また今年は特に、沖縄をテーマにした映画「太陽の運命」「満天の星」や、「住民より闘牛が多く居る黒島」の竹富島100周年記念が関東で開催されるなど、いままで知らなかった沖縄の歴史・文化に触れる機会が多く、沖縄の情熱が戻ってきました。

私は関東に居ますが、琉大同窓会、東京沖縄県人会、沖縄芸能フェスティバルなど、沖縄から感じるパワーは「やっぱ、じょーとー(上等) やっさ!」。参加すると、沖縄の雰囲気は和むし、心がほぐれるし、同級生や同窓生の頑張りが心の糧になりますね!



「沖縄への情熱が戻ってくる映画です」



2024年度総会・懇親会でスピーチする三村氏



1983年 宮崎県立小林高等学校 卒業
 1983年 琉球大学工学部機械工学科 入学
 1987年 同 卒業
 1987年 (株)システム開発 入社
 (宮崎県宮崎市)
 2002年 オーロラシステム設計事務所 入社
 (東京都文京区)
 2006年 (株)NTTデータオーロラ
 (NTTデータのグループとなる)
 2007年 (株)サザンクロスシステムズ 創業
 代表取締役社長 就任



宮崎第二本社

南十字星のように 南に光り輝く企業を目指して

2019年9月の「芭蕉誌」に寄稿させて頂き、今回が2回目の寄稿となります。

昨年還暦を迎えて、来年は琉球大学を卒業して40年になります。

まず、せっかくなので会社の宣伝を少しさせて頂きたいと思います。私が代表を務める株式会社サザンクロスシステムズは、2007年8月に東京で創業いたしました。東京と地元の九州（宮崎）を結びソフトウェア開発をしたいという強い思いで、南にひときわ輝く南十字星から会社名をつけています。現在は19年目となり、東京本社、宮崎本社、福岡事業所で社員130名を超え、ビジネスパートナーとして一緒に働いているメンバを加えると170名ほどになります。創業は43歳の時でしたが、とても強い精神力と体力がないとできなかったといまになって思います。

会社は、医療系のシステム開発や企業の業務アプリケーション開発を行うIT企業で、昨今のDX化・デジタル化の波もあり、たくさんの開発プロジェクトに参加させていただいています。

特に2018年にNTTデータイントラマート社との業務・資本提携で大きく飛躍することができました。また、さらに飛躍を目指して2023年、故郷の宮崎に第二本社として自社ビルを建設いたしました。（写真）コロナ禍で先の見えない中で悩みましたが、社内外に向けて覚悟を示したく決断いたしました。今ではIT業界はどこにいても仕事ができる時代となり、宮崎本社は様々な効果を生みだしていま

す。竣工の際は琉大の同級生から有名な作家（宮城勝人さん）の黄金のシーサーを贈っていただき、エントランスで宮崎本社を守ってくれています。

もう一つ近況としてとても大きな縁なのですが、琉大農学部同級生が2022年に富士通を退職後、弊社サザンクロスシステムズに入社してくれました。彼とは学部は違いましたが、アルバイトが一緒に、卒業後は30年以上会っていなかったのですが、同業の富士通グループで頑張っている事を聞き、何度か会うようになり縁あってまた同じ職場で仕事することになりました。現在は当社の開発の責任者として富士通との取引も始まりさらに大きく飛躍することができるようになりました。最南端の沖縄での出会いが、長い年月を経て東京で花開くことができたのだと思います。

さて同級生といえ、この数年で、還暦や定年を迎える友も増えており、年齢を重ねた節目として、頻繁に集まるようになりました。去年は還暦で集まり、来年は卒業後40年で集まろうと話しています。最近では、同級生の30名近くでLINEのグループができて、近況報告などどこにいてもできるようになり、離れていてもとても便利になっています。機械工学科なので同級生は全国各地で頑張っていて、海外で頑張っている同級生もいます。4年間の短い学生生活でしたが、卒業後長い年月が経ち、いい歳を重ねてきています。これからもあれこれと理由を作り沖縄で集まりたいと思います。

最後になりますが、仕事ではさらに輝く企業を目指しながら、これからも同級生との時間を大切にしていきたいと思っています。

人生は、愛とロマンを目指して… 高山厚子(82歳10ヶ月)



高山厚子名誉顧問

私の琉球大学時代 (1966年教育学部初等教育学科卒)

約60年以上前の、昔話のような時代を思い出してみた。

手元には、琉大時代の「4年間の小遣い帳、東江平之教授のフロイドの心理学ノート、壺屋小学校の教育実習ノートや手作り卒業アルバム等」がある。当時の学生や沖縄の生活が丸見えだ。大学に永久保存したいとの申し出あり。

文学少女だった私は、中・高・大学と色々な本に、沖縄の昔話や出来事を投稿し、全国の人と文通をしていた。他府県からの方々をよく当時の琉大キャンパスや近隣を案内したものだ。

2年生に、大学修学旅行へ参加。(当時は、パスポートをもって、九州、四国・広島・京都・奈良・大阪、日光、東京で解散の20日間)。その後、親友の良子さんと、北海道20日間の旅へ。スマホのない時代。頼りは、電車の時刻表の冊子。当時、若者のカニ族(リュックを背にした姿)と呼ばれた時代。夜行列車で青森へ、函館、南へ北へと。摩周湖や網走、知床から船に乗り、宗谷岬まで、まだ、返還されていない国境を眺めながら、「知床の岬の…」を歌いながら、旭川、札幌へ。北海道大学訪問や交流など。

大学時代、私のアルバイトは、ある米軍将校の子どもの家庭教師、将校クラブでのダンスパーティーやデイナーへも連れて行ってもらった。当時、琉大では、ダンスが流行。又、極東放送部長のオースティンさんにも女子寮で日本語を教え、よくご家庭に招かれた。アルバイト料は20ドル。当時の学生は、13ドル位。そのお金が、実は、北海道旅や、大学3年の台湾30日、一人旅の費用になったのである。

台湾旅行は、船で宮古、石垣経由で基隆へ。留学生、宇景明さんが台北の小学校の鄭校長先生を紹介。台中、台南、高雄までの一人旅。成功大学には、確か、

琉大工学部の学生が研修していた。鄭校長先生とは、音信不通になったが、東京都板橋区立金沢小学校長の時、環境教育の実践が、日本中に、世界130か国へも放映され、多くの県や、国から、学校訪問が相次いだ。沖縄、台湾からも。台湾の関係者に、鄭校長のこと話したら、すぐに調べて下さって、「今は、総統府前の中学校(日本の高校)の校長です」と。まだ、驚きが。生徒160人を引率して、銀座でパレードするとの連絡。涙の再会。雅叙園でのパーティーでは、金屏風の前で挨拶をした。私の学校へもご訪問。

米国留学を目指していた私でもあった。当時は大学院が無かったので、卒業後、聴講生として英文科に再入学。姉の一言「いくら本で読んでいても、実際に見て、体験しないと、本当の日本の良さが分からないよ!」と。

悔しくて、東京へ。原宿の貿易会社で、通訳兼秘書に。当時は、コカ・コーラが銀座にしかない時代。アメリカ文化をも身につけていた私は、ハイカラであった。

父の勧めで、東京都の小学校教員に。琉大同窓の先輩と結婚し、2人の子を出産、2人を流産。学童保育のない時代に、新築したばかりの自宅を開放し、区へ働きかけ実現。私を支えたのは、「沖縄のイチャリバチョーデーの、真心と真心で接すれば、必ず道が開ける」の精神であった。

「そんな大学、どこにあるんだい？」 校長面接練習での出来事

文学少女であった私は、東京都の教頭試験や校長試験の論文練習時には、みんなの模範文として紹介された。時には、女性の教頭から、喫茶店に呼び出され「生意気よ」と言われ、受験をやめたが、女性校長の勧めで、再度挑戦。都教育研究員や、初任者研

究制度がスタートすると、初の専任指導教員、板橋区初の海外派遣へ（米国・カナダ）。教頭になってから、教員や地域の問題等を様々に解決。

平成8年3月23日・校長内示。次々と教育長に呼ばれ、最後に残ったのが私。「あなたの任命先は、板橋区立金沢小学校です」と。「えっ？」この小学校は、当時、校長会長など歴任した方々が最後に勤務する学校であった。

4月1日、校長室専用の黒電話が鳴ったので取ったら、「あんた、つとまるかい？」と、ガチャン！校長試験練習では、ある先輩校長が、「あなたはどの大学出だい？」、「ハイ、琉球大学です」、「そんな大学どこにあるんだい？」、「ハイ、沖縄県にあります」と、堂々と答えた私。履歴書を見て知っているはずなのに。悔しいというより、「あら、東京に住んでいたら、東大ぐらい出ていたわ！」と。

確かな目標をもって進むと、必ず前が見え、行動が伴う。そして、次の夢へ繋がる。

管理職は、3年間で当たり前だったときに、何故か、7年間、同一校に勤務。「教育は愛とロマン」を掲げて、7年間に、7つの研究校を引き受け、環境大臣表彰・朝日のびのび教育賞等、4つの大きな賞等を受賞。生徒3人と教員1人を作家の倉本聰・女優の竹下景子さんとドイツへ派遣等。私も、読売教育賞の学校の指導運営部門で、「最優秀教育賞」受賞。都JRC副会長として、高校や大学生をモンゴルへ引率、モンゴルの生徒のホームステイの交流、おやじの会なども、日本で初めて創設し、全国へ広げていった。20年余経ても、親父達が、今も、我が家の泡盛会に訪れる。

「学校に一步入る大人は、生徒には、みんな先生であり、人生の先輩」をモットーに進んでいった。人は仲間の支えがないとやっていけない。その支えが、心と心の繋がりであり、共通の目標への支えであるのです。

退職後は、様々に沖縄と関わっている。

学校週5日制度がスタートし、土曜日の過ごし方をどうするか？文部科学省のさわやか福祉財団（堀田務・元検事長）に所属し、沖縄県を担当。3年間で15団体を立ち上げ、最終日には、那覇の中学校で、宮城県女川町から秋刀魚1500匹を貰い、「サンマが空を飛んできた」の秋刀魚焼き大会を2000人が参加し、沖縄初の秋刀魚焼き大会を実施。「緑のカーテンの恵みを食べよう」の本を自費出版し、ゴーヤーやヘチマ、モズク等を全国回って紹介。25万人が集まる東京ドームのテーブルウェア展に沖縄ブースがないと県と掛け合い実現、今帰仁村復帰記念建物に闘魂ペインター60人を引率して塗り替え等々。東京にいと、何故か、沖縄が見え、沖縄の事となると走ってしまう私。私立大学の外部講師等も。沖縄県修学旅行アドバイザーとしても、全国約280校以上に、沖縄の歴史や文化・平和等の講演。その折、琉大紹介のパンフレットを配布。琉大に入学しましたとの報告や、訪問校の校長や先生方に、琉大出身です、との嬉しい出会いも。誇りあるわが母校・琉球大学です。

最後に、琉球大学同窓会関東支部長として、10年余関わらせて頂き、心より感謝！関東支部には、日本中で、世界中で活躍した多くの同窓生が参加しております。

私を支えて下さったのは、事務局や幹事の皆様のおかげなのです。素敵な同窓生の仲間の繋がりのです。感謝以外の言葉が見つかりません。

今後も、名嘉盛光支部長と共に、多くの同窓生の心の居場所であれ！



株式会社オールビズチャンネル
代表取締役
カーネル 新垣
shingaki@all-biz-link.co.jp
関東沖縄経営者協会 会長
東京沖縄県人会 理事



〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-8-2
Daiwa 神田須田町ビル5階
TEL 03-3251-6315 (携帯) 090-8476-4426
FAX 03-3251-6305
<https://www.all-biz-link.co.jp>

しゅふのミカタ
外国人のミカタ

- ・沖縄料理研究家
- ・沖縄県修学旅行アドバイザー
- ・沖縄県観光功労者受賞
- ・日本観光振興事業功労者受賞

高山 厚子

携 帯 090-6501-8648
E-mail: takayama2002atsuko@yahoo.co.jp
空飛ぶあっちゃんのプロダクション (Facebook)

写真で振り返る 2024年度総会・懇親会

昨年度の関東支部の総会は、2024年10月17日(木)、恒例となりました日本教育会館・喜山倶楽部にて開催いたしました。西田学長、幸喜本部同窓会会長にご臨席いただき、また、同窓諸氏約40名のご参加をいただいて、活動報告や会計報告、次年度予算案、役員改選などの議案を滞りなく審議し、ご承認をいただくことができました。特に、長年支部長を務めてこられた高山厚子氏が勇退され、名嘉盛光新支部長が就任したことは本支部に

とって大きな出来事でした。この場をお借りして高山前支部長には心よりお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

総会に引き続いて行われた懇親会では、ご参加いただいた同窓各氏の1分間スピーチで大いに盛り上がりしました。その様子を写真でご確認ください。今年も盛会にしたいと思います。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。







SouthernCrossSystems

代表取締役社長

永田 英一郎

工学部機械工学科
1987年(昭和62年)卒

株式会社 サザンクロスシステムズ

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2丁目26番2号
日暮里UCビル4階

☎ 03-6383-2418 ☎ 090-8910-1270

✉ eichiro.nogata@scsys.co.jp http://www.scsys.co.jp

アトリエ ゆうな

コスチュームジュエリー
ビーズアクセサリー 作家

浅野 美智子
Michiko Asano

Tel : 080-5051-7263
mail : atelier.yuuna@gmail.com
Instagram : atelier.yuuna

琉球料理と泡盛の店

でーびる 沖縄

東京都中央区銀座3-8-10 アサヒビルB1
TEL.03-5524-5046

中島信一郎法律事務所

辯護士 中 島 信 一 郎

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目9番6号 陽光銀座三原橋ビル6階
TEL 03(6226)2200 FAX 03(6226)2201
E-mail:nakajima@nakajima-law.net

島の食事処
ココワガキナワ

〒104-0052
東京都月島3-13-4
DEAR 月島Ⅲ 3階
☎ 03-5859-5656

月島3丁目
ファミマ

営業時間
月曜日～金曜日 17時～25時30分
土曜日 15時～23時
定休日・日曜日、祝日

Instagram
ご予約のQR

2025年度 琉球大学同窓会関東支部 第32回総会&懇親会 式次第(予定)

場 所：日本教育会館 喜山倶楽部(飛鳥の間) <http://www.jec.or.jp/>
日 時：2025年10月18日(土) 14:00～17:00

- 【総 会】 14:00 挨拶 名嘉 盛光支部長
14:05 ご挨拶 幸喜 徳子会長
14:10 ご挨拶 喜納 育江学長
14:15 議案 2024年度 活動報告&来期活動計画
2024年度 決算報告&来期予算案
2024年度 監査報告
14:25 本部同窓会からの活動費の贈呈
14:30 閉会の辞
14:35 記念撮影(全体)
- 【懇親会】 14:50 乾杯
14:55 出席者1分間スピーチ
16:35 パフォーマンスタイム(三線・尺八等)
16:50 カチャーシー
17:00 閉会の辞

2024年度決算報告 & 2025年度予算案

単位:円

決算報告書(2024.9.1 ~ 2025.8.31)

来期(2025年度)計画

収支報告書				
収 入	予 算	実 績	比較増減	摘 要
前期繰越	823,801	823,801	0	
総会費(二次会・三次会込)	400,000	392,000	- 8,000	出席者36名
祝儀・寄付金	100,000	98,835	- 1,165	
広告料収入	100,000	55,000	- 45,000	
活動費・旅費(本部より)	175,000	305,000	130,000	
受取利息	0	396	396	
合計	1,598,801	1,675,032	76,231	
支 出	予 算	実 績	比較増減	摘 要
事務用品費	10,000	5,940	- 4,060	
通信費	100,000	108,860	8,860	
封筒作成費	20,000	0	- 20,000	
会報誌作成費	120,000	118,890	- 1,110	
総会費(二次・三次会込)	400,000	391,500	- 8,500	
広告掲載料	0	12,000	12,000	
旅費・交通費	0	130,000	130,000	
雑費・その他	50,000	53,576	3,576	
次期繰越	898,801	854,266	- 44,535	
合計	1,598,801	1,675,032	76,231	

来期予算	
収 入	摘 要
854,266	
400,000	8,000円×50名
100,000	
100,000	
175,000	
0	
1,629,266	
支 出	摘 要
10,000	
100,000	
20,000	
120,000	
400,000	
12,000	
65,000	
50,000	
852,266	
1,629,266	

貸借対照表(2025.8.31現在)			
資産の部		負債・繰越金の部	
普通預金	854,266	未払金	0
未収金	0	次期繰越金	854,266
合計	854,266	合計	854,266

2024年度活動報告

第4回幹事会 2024年9月24日(火)18:00 ~

第5回幹事会 2024年10月17日(木)18:00 ~

度関東支部総会・懇親会

2024年10月19日(土)13:00 ~ 16:00

2025年第1回幹事会・新年会

2025年2月1日(土)16:00 ~

第2回幹事会 2025年3月22日(土) 16:00 ~

第3回幹事会 2025年4月26日(土) 16:00 ~

西田学長 第17代琉球大学長退任記念交歓会

2025年5月25日(土)名嘉支部長・高山顧問 出席

2025年度本部定期総会・支部長会

2025年7月26日(土)名嘉支部長・宮城副支部長 出席

第4回幹事会 2025年8月2日(土)16:00 ~

第5回幹事会 2025年8月23日(土)16:00 ~

2025年度 役員名簿

支 部 長	名嘉 盛光	体育学科	1974年卒
副支部長	崎浜 浩一	機械工学科	1965年卒
副支部長	島袋 朝順	電気工学科	1968年卒
副支部長	江洲 良一	電気工学科	1968年卒
副支部長	仲本 光正	経済学科	1981年卒
副支部長	中島 信一郎	法政学科	1975年入
副支部長	宮城 悟	法政学科	1976年入
事務局長	金城 利光	法政学科	1975年入
事務局次長	三村 邦彦	電気情報工学科	1992年卒
事務局次長	糸数 昌史	電気情報工学科	1991年卒
事務局次長	永田 幸江	法政学科	1995年卒
事務局次長	吉岡 邦子	農芸化学科	1979年入
事務局次長	遠藤 憲悟	生物資源科学科	2006年入
事務局次長	永江 哲也	大学院農学研究科	1996年入
事務局次長	池間 裕人	電気工学科	1989年入
芸能部次長	比嘉 千都代	心理学科	1968年卒
総務部長	高橋 清志	物質地球科学科	1998年入
会 計	渡慶次 奈月	国際言語文化学科	2009年卒
会計監査	奥村 弘美	養護科	1976年入
顧 問	渡久山 長輝	物理学科	1960年卒
顧 問	桑江 良奉	英文学科	1950年卒
顧 問	中島 政彦	教育学科	1954年卒
顧 問	喜友名 朝昭	商学科	1961年卒
顧 問	砂川 義信	法政学科	1964年卒
顧 問	重田 辰弥	法政学科	1959年入
顧 問	高山 厚子	初等教育学科	1966年卒



事務局からのお願い

総会・懇親会へのご出席

琉大の出身者で縁のある方は、全て同窓会関東支部の会員です。毎年、10月の総会・懇親会にはお気軽にご出席下さい。かつての学科やサークルの仲間と集う機会としてご利用下さい。

ご寄付のお願い

関東支部は、後輩たちの社会進出にも貢献したいと考えています。その為の資金として、皆様にご寄付をお願いしています。ご協力のを頂ければまことに幸いです。

振込先(郵便局口座) 郵貯銀行から振り込む場合：(記号) 10500 (番号) 52592781

他金融機関から振り込む場合：(店番) 058 (預金種目) 普通預金 (口座番号) 5259278

琉球大学同窓会 関東支部

支部長：名嘉 盛光(体育学科 1974年卒業)

事務局住所：〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目9-6

陽光銀座三原橋ビル6階

(中島信一郎法律事務所内)

Tel: 03-6226-2200

メールアドレス：endo@nakajima-law.net

webサイト



Twitter



Facebook



芭蕉誌

第25号 琉球大学同窓会関東支部会報誌

発行人：中島信一郎(法政学科 1975入学)

【禁・無断転載】

発行日：2025年9月20日

編集人：金城利光(法政学科 1975入学)

編集人：永江哲也(大学院農学研究科 1996入学)

